

例会報告



第2797回例会
令和7年11月14日

- 例会日 毎週金曜日 12:30~13:30
- 例会場 高山市花里町 3-33-3 TEL 34-3988
- 会長 門前 庄次郎
- 幹事 杉山 和宏
- 会報委員長 堀 幸一郎

大垣共立銀行高山支店 4F

お祝い・地区大会報告例会

<会長の言葉>

こんにちは。ここで例会をやらせて頂くのも1ヶ月振りになります。やはりこの場所での例会が落ち着くな。そんな風に感じますが、その間に台北東海RCの歓迎会、創立60周年記念式典、IMが有り、そして記念事業の中村哲さんの映画「荒野に希望の灯を灯す」の上映会と、慌ただしー月だった様に思います。台北東海RCさんには2日間にわたって懇親の場が有りました。お酒を酌み交わし、いろいろお話をさせて頂き、交流を深められて大変良かったなと思っております。台北さんとの窓口になって頂きました国際奉仕委員長の野尻さんには大変お世話になりました。ありがとうございました。そして記念事業には堺実行委員長・下屋副実行委員長を中心に、会員の皆さんにご協力頂き進めて頂きました。お陰様で良い形で追われたのじゃ無いかなと感謝しております。また映画では当初文化会館では100位しかチケットが売れていないとの事で、大変心配いたしましたが、当日買っていた方も多く、皆さんの販売協力で、2回合せて550人くらいの方に見て頂く事が出来ました。私の友人に家族で来て頂きましたが、帰るときお母さんが少し目を腫らして「良かったよ。すごく良かった。」と言って見える後ろでお父さんがボロボロ泣いていたと聞いたとき、少し盛ってるな、とは思いましたが、他にも多くの方に、「とても良かった。感動した。」と言って頂き、やって良かったなと感じました。今回のこの機会にと思って、20年ほど前からの活動計画書をめくって見ました。時代と共に事業内容や組織の在り方など変わってきていますが、RI会長やガバナーのメッセージ、また歴代会長の基本方針は変わらないように想います。もちろんその年度での思いが入れられていますので、内容は違いますが、根底にあるロータリーの理念だけは不変の様に思います。改めて60年の歴史の重さ、大切さを感じました。大切なものを守りながら、若い人達に引き継いで行きたいと思えます。改めて、創立60周年記念事業、滞りなく終わったことに感謝申し上げます。



・2026年台北国際大会通信・ロータリー財団月間リソースのご案内

・財団室NEWS 11月号

◎台北東海RC会長 勝山 洋光様よりお礼状

◎衆議院議員 今井まさ子様よりお祝いメッセージいただきました。(別紙)

◎台湾 台風18号による花蓮県支援 特別会費より
10/21付50,000円 大垣共立銀行経由にて送金
(手数料12,000円)

◎高山市秘書交流課より脱会受理通知
(飛騨高山国際協会・高山・デンバー友好協会
・高山市都市提携委員会)

◎地区大会実行委員会より御礼

◎ロータリー文庫運営委員会よりご案内

◎高山青年会議所 理事長 山本善大様より70周年式典 臨席御礼

◎「60周年記念映画上映会のチケット代」5,000円
集金させていただきます。

<例会変更>

高山RC … 日時 : 11月20日(木) 15:00~
理由 : 70周年記念式典のため
場所 : ホテルアソシア高山リゾート
日時 : 11月27日(木)
理由 : 規定休会

美濃加茂RC … 日時 : 11月28日(金)
理由 : 外部例会場利用のため
場所 : 明智ゴルフ倶楽部 賑済寺ゴルフ場

可児RC … 日時 : 12月4日(木) 点鐘18時
理由 : CA/年次総会の為
場所 : 鈴川
日時 : 12月11日(木) ⇒20日(土)
9時~12時
理由 : 地区補助金事業「野球教室」開催の為
場所 : カヤバスタジアム
日時 : 12月18日(木) 点鐘18時
理由 : クリスマス例会の為
場所 : 富士カントリークラブ可児クラブ

<休会>

可児RC … 日時 : 12月25日(木)
理由 : 定款により

<幹事報告>

◎RI日本事務局より

11月のロータリーレートについて1ドル
154円 (10月149円)

◎ガバナー事務所より

- ・公式訪問資料一部訂正
- RI会長の職業 ⇒歯科衛生士ではなく
矯正歯科医師です。
- ・文庫通信のご案内
- ・日経新聞広告データ (ポリオ根絶の広告掲載) に関するご連絡
(掲載日10月18日朝刊)
- ・ラーニングセンターに「学習トピック」新設のご案内
(柔軟性を取り入れたクラブ細則や衛生クラブの細則例参照可能)



例会報告

<受贈誌>

- ・岐阜県環境エネルギー生活部 人権施策推進課
人権啓発部より「人権だより No.103」
- ・公益財団法人ロータリー米山記念奨学会より
「ハイライトよねやま vol.307」
- ・下呂 RC より会報
- ・高山 RC より会報
- ・高山中央 RC より会報とガバナー杯チャリティーゴルフ
予選会時の集合写真
- ・一般財団法人 高山市文化協会より
「広報 高山の文化 No.263」
- ・一般財団法人育英会バギオ基金より
「バギオだより 2025/11月号」
- ・飛騨高山国際協会事務局より
「アンデスの人々」写真展ご案内

◎出席表彰

田中 晶洋 2年

◎在籍周年表彰

堀 幸一郎 5年



◎3ヶ月表彰

大村 貴之 田中 晶洋 杉山 和宏 水梨 弘基

<出席報告>

出席	Make-Up	出席者数	会員数	出席率
29名	—	29名	40名	76.31%

<本日のプログラム>

今月のお祝い

◎会員誕生日

田中 晶洋 11.6 (当日欠席)

◎配偶者誕生日 (当時ご自宅へ花束をお届け)

岡田 賛三	芳子	さん	11.	6
田近 毅	薫	さん	11.	1
伊藤 松寿	早苗	さん	11.	20
阪下 六代	恵子	さん	11.	14
鴻野 幸泰	尚美	さん	11.	28
平 康裕	明美	さん	11.	9

◎結婚記念日



田中 武 米澤 久二 垣内 秀文 下屋 勝比古 榎坂 純一

11.18 11.20 11.4 11.4 11.13

向井 公規 11.6 (当日欠席)

見山 政克 11.23 (当日欠席)

「ロータリーの友」の紹介

会報・雑誌・広報委員長

堀 幸一郎

横組5ページ インターアクター

未来への羅針盤

今回の「ロータリーの友」で紹介されていた、インターアクトの皆さんの万博での発表は、とても心

に残る内容でした。高校生たちが「人権と平和」という大きなテーマに一生懸命取り組み、調べ、話し合い、自分の言葉で発表している姿が紙面から伝わってきました。扱われたテーマは、子ども兵士、教育格差、ジェンダー、AIの偽情報、南スーダンの教育支援などさまざま、読んでいる私も学ばされる部分が多くありました。高校生ならではの視点で、まずは自分たちができることから始めようという思いが、SNS発信や学校での呼びかけなど具体的に示されており、まっすぐな姿勢に心を動かされました。特に、「世界の問題が自分ごとと感じられた」という生徒の言葉はとても印象的でした。ロータリーが関わる青少年活動が、若い世代に確かな学びと気付きの場を提供していることを実感しましたし、地域の子どもたちをこうした形で支えることの意義をあらためて感じることができました。

縦組2ページ これからの時代に求められるリーダーの在り方
中竹竜二さんの講演記事も大変読みごたえがありました。早稲田大学ラグビー部の元監督であり、今は企業や組織でリーダー育成に携わる中竹さんが語る“これからのリーダー像”には、私自身も納得することが多くありました。中竹さんは、「強いリーダーが引っ張るだけの時代ではなく、メンバーが自ら考えて動く“フォロワーシップ”が大切だ」と述べています。リーダーが完璧にふるまうのではなく、弱さや素直さを見せながら信頼関係をつくるのが重要だという考え方は、とても共感できるものでした。また、「変化に適応できる者が生き残る」という言葉は、スポーツだけでなく私たちのクラブ運営にも通じる話だと強く感じました。環境が変わる中で、クラブの仲間とともに学び続け、柔軟に考える姿勢を持つことが、これからのロータリアンに求められているのだと思います。中竹さんの記事は、リーダーの役割について改めて考えるきっかけとなり、日々のクラブ活動にも前向きな視点を与えてくれる内容でした。



例会報告

＜地区大会報告＞

堺 和信

朝、6時に高山市役所を出発し、雨でしたが通行車両も少なくバスは軽快に高速道路を走り、8時20分頃には桑名市の柿安ホールに到着しました。途中、関サーブエリアでトイレ休憩したとき、高山中央クラブのメンバーと会い、5時30分の出発だったのですが、1人来なくてバスで迎えに行き遅れたそうです。高山クラブさんは、5時に出発されたそうでかなり早く着いたのではないかと思います。9時から始まり、開会アトラクションとして、玉野ガバナーと安田代表幹事さんによるNHKのプラタモリを模したプラタものという形式で、二人の掛け合いにより桑名の町を紹介したビデオが流されました。今年4月にプラタモリで、4週にわたって「伊勢神宮をめざす旅」ということで放映され、東海道五十三次・桑名の宿の「桑名 七里の渡し場跡」から同じように始まりました。熱田神宮から桑名まで海路で七里あったことから「七里の渡し」と呼ばれ、東海道五十三次の四十二番目の宿場町「桑野宿」として、120軒程の宿が並び大変な賑わいを見せていたそうです。そのあとは、木曾三川から流れ込む淡水と、伊勢湾の海水が混じりあった内湾で育った柔かく旨味のある桑名名産ハマグリが紹介され、二人で美味しく食べているところで終わりました。9時より開会・点鐘・セレモニーとなり、10時から基調講演がありました。講師は2023-26年度 国際ロータリー第2地区公共イメージコーディネーターで七尾ロータリークラブの神野正弘様で、「RISE with ROTARY のための公共イメージ向上」という演題で講演されました。石川県七尾市で恵寿総合病院の理事長をされている講師は、東日本大震災を契機に「災害でも医療を止めない」をスローガンに、病院の建物構造や施設インフラ（免震設計、水道二重化、受電系統二重化、通信系の強化など）を「想定外を想定せよ」という視点で整備されてきたことが紹介されました。また、病院運営・医療体制・地域との連携といった「ソフト面（BCP事業継続計画・病院 BCM 事業継続管理）」にも力を入れており、災害発生時にも迅速に対応できる仕組みを持っていたことが強調されました。昨年の元旦におきた能登半島地震直後、インフラ被害・建物損壊というきわめて厳しい状況でも、1月4日から例年と同様に外来診療を含む医療の提供を開始したという、具体的な行動・体制が紹介されました。改めて、BCP事業継続計画の大切さを感じさせられました。東日本大震災と能登半島地震においてのそれぞれのロータリー災害支援の経験を例にして、被災地クラブと非被災地クラブとの交流が「好意と友情で支える長期的な絆」を生んでいるとし、災害は「想定外」を生むが、ロータリーのグローバルネットワークで「想定内」に変え、RISE with ROTARY（ロータリーの持続可能成長イニシアチブ）を公共イメージ向上の枠組みとして位置づけられました。記念講演として、山梨県甲府市出身で第5280地区2023-24年度ガバナー中曽根牧子さんの「ペイ・イット・フォワード：学友の恩返し&恩送り」という演題で講演されました。講師は、甲府RCの推薦で1982-83年度のロータリー財団国際親善奨学生でした。山梨県で生まれてからの生い立ちから、高校時代のアメリカ留学の経験、ロータリー財団奨学生への応募からドイツルクセンブルク大学での奨学生時代の経験、そしてアメリカでの結婚とロータリーへの入会のきっかけと短期間でのガバナーとなったことなどを話されました。



塚本 直人

11月8日、9日の二日間、柿安シティホテルをメイン会場として、地区大会が開催されました。我々、高山西ロータリークラブの参加者は高山市役所前に午前6時の集合し、桑名市に向かいました。順調に桑名市に到着したのは、8時30分頃で十分点鐘に間に合い、アトラクションとして上映されたプラタモリならぬプラタノを楽しみました。芸達者なガバナーでした。基調講演では国際RC第2地区公共イメージコーディネーターの七尾ロータリークラブの神野さんは能登地震が発生しても経営される病院が、以前からのリスクマネジメントをしっかりと行っていたため、事業が継続できたこととお話されました。能登の奇跡といわれたそうです。



次の記念講演ではアメリカから中曽根牧子さんが「ペイ・イット・フォワード；学友の恩返し」のテーマでお話されました。インカムマイクで会場を歩きながらの講演でした。アメリカな方でした。昔、このタイトルの映画で感動したことがありましたので、講演内容にはとても期待していたのですが、ご自身の自己紹介が大部分をしめ、何がペイ・イット・フォワードなのかよくわかりませんでした。ただ、ドイツとアメリカの2か国で留学、生活をし、アメリカでRCの女性ガバナーとして活躍されていることには、とても驚き、尊敬いたします。日帰りの地区大会でしたが、勉強になる、充実した1日となりました。

＜ニコニコボックス＞

●門前 庄次郎さん 杉山 和宏さん

60周年記念式典から濃飛グループIM、映画上映会、地区大会と忙しいシーズンをありがとうございました。久しぶりの例会会場を楽しんでください。

●坂土 貞吉さん

この度、西ロータリークラブ「創立60周年記念式典」を皆様と共に迎え立派に無事終了できた事を心から嬉しく誇りに思います。この喜びは、先人達の永年にわたる良き奉仕活動の積み重ねと、本年度の門前会長・杉山幹事・堺実行委員長さんの立派な企画と人間性に富んだ若くて賢い我が西クラブ全会員の結束、協力あって成し得た事であります。正に会長のテーマ「和を以て貴し」であります。ご苦労様でした。最長老の立場で祝意と感謝お礼申し上げます。この良き節目の年度に小生、卒業（脱会）する事、心に固く決めていました。しかし此の処多くの皆さんから優しい言葉や、気使いを頂き申し訳なく思う反面嬉しく有難く感謝あるのみです。迷惑ばかり掛け心苦しいのですが出席が回復（リハビリの原点）との思いに至りました。まだ若く夢があります。余生趣味を生かし少しなりとも、徳を積み楽しく暮らせるよう頑張ります。皆様に迷惑を掛け続けますが宜しくお願い致します。

（長文となりごめんなさい）

例会報告

●阪下 六代さん

今日は妻の誕生日で先程 御祝に立派な花を届けていただきました。御礼を申し上げます。

●古橋 直彦さん

西クラブの公式行事はありませんが、ご案内をさせていただきます。これまでクラブ有志で「ワインを楽しむ会」を何回か開催させて頂きました。「次回はもっと多くの方にお声がけしたら」とのご意見も頂きましたので、高山グリーンホテル「鳳凰の間」を予約しました。日時は来年2月13日です。会費等決まりましたら改めて案内をお出ししますので良かったら参加してみてください。歓迎いたします。

●堺 和信さん

10月5日の創立60周年記念式典、11月2日の記念事業に際しまして、皆様のご協力により無事終えることができました。大変ありがとうございました。記念事業の中村 哲さんの映画上映では、チケットの前売りが思ったほどではなく心配していましたが、当日に予想以上にチケットが売れ、午前と午後で600人近い入場者がありました。上映後、大変皆さん感動されて、売れると思わなかった映画のパンフレットを多くの方が購入されていました。この映画上映を記念事業として本当に良かったなと思いました。来年のノーベル平和賞はトランプさんではなく、中村 哲さんです。

●下屋 勝比古さん

11月27日に開催する「世界女子ハンドボール選手権大会」日本代表「おりひめ JAPAN」に我が娘が12番ゴールキーパーとして選ばれました。日の丸持ってオランダへ応援に行ってくる。

●水梨 弘基さん

先日、高山カントリークラブの月例Aクラスで優勝しました。シングル目指して頑張ります。

●内田 幸洋さん・斎藤 章さん・米澤 久二さん・田中 武さん 垣内 秀文さん・長瀬 達三さん・田邊 淳さん・榎坂 純一さん 堀 幸一郎さん・大屋 尚史さん・熊谷 高志さん 村口 拓也さん・周 光大さん

さる2日、高山西RC創立60周年記念事業として『荒野に希望の灯をともし』の上映会が盛大に開催されました。観客の皆様からは「感動した」「素晴らしかった」など多くのお声をいただきました。門前会長、杉山幹事、堺実行委員長はじめ多くのRC会員の皆様、お疲れ様でした。

